

いじめ防止研修会

いじめ問題の改善に寄与するため、教員養成大学はいじめ問題に適切に対応できる教員養成にさらに力を入れるだけでなく、その専門的な知見を生かして広く社会と連携し、現職の教員等を対象にこれまでより一歩進んだ支援を行うことが求められています。そこで、教員養成大学の中で、地域の中核的な位置にあり、いじめ問題に関して特色ある取組を行っている4大学（宮城教育大学、上越教育大学、鳴門教育大学、福岡教育大学）が、「BPプロジェクト（いじめ防止支援プロジェクト）」を立ち上げ、国立教育政策研究所や日本生徒指導学会等の関係機関・組織の協力を得て、教育委員会や学校の教育力向上のために、各種支援事業、教育研究事業、研修事業等を協働参加型プロジェクトとして展開します。本研修会は、全国4か所で開催される研修会の一つです。

※BP (Bullying Prevention: いじめ防止)

主催: 宮城教育大学

平成27年

12月4日(金)

会場

TKP仙台

(仙台駅前アエル 30F)

対象

- ・教育関係者
- ・現職教員
- ・連携大学関係者
- ・大学生等

入場
無料

PROGRAM 開場・受付 12:30

13:00 開会挨拶	宮城教育大学長 見上 一幸
13:05 趣旨説明	宮城教育大学副学長 関口 博久
13:10 基調講演 「いじめの問題に関する取組と現状」	文部科学省初等中等教育局児童生徒課長 坪田 知広
14:10 講演 「いじめについて考える—ネットいじめを中心に—(仮題)」	鳴門教育大学教授 阪根 健二
15:40 いじめ防止の取り組みについての報告	
16:00 閉会	



お申し込み・お問い合わせ先

宮城教育大学

研究・連携推進課

(佐藤・佐々木)

TEL 022-214-3706・3641 FAX 022-214-3342

E-MAIL renkei@adm.miyakyo-u.ac.jp

[共催] 上越教育大学、鳴門教育大学、福岡教育大学、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会

[後援(予定)] 文部科学省、国立教育政策研究所、日本生徒指導学会、宮城県警察本部

お申し込みは、FAX又はE-MAILに必要事項を記載していただき、送信願います。

申込書	氏名	連絡先	TEL
	所属・職名		E-MAIL